



平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 自重堂

コード番号 3597 URL <http://www.iichodo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 出原 正信

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役業務本部本部長

(氏名) 谷口 郁志

TEL 0847-51-8111

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第1四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	3,408	△17.2	468	1.1	323	121.7	263	241.0
28年6月期第1四半期	4,116	13.9	463	109.2	145	△79.7	77	△83.6

(注) 包括利益 29年6月期第1四半期 403百万円 (—%) 28年6月期第1四半期 △304百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第1四半期	18.11	—
28年6月期第1四半期	5.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭		
29年6月期第1四半期	31,968	84.3	26,955	84.3	1,853.42	1,853.42		
28年6月期	33,435	81.6	27,280	81.6	1,875.65	1,875.65		

(参考) 自己資本 29年6月期第1四半期 26,955百万円 28年6月期 27,280百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年6月期	—	0.00	—	50.00	50.00
29年6月期	—	—	—	—	—
29年6月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,200	△0.8	1,200	△4.7	1,200	32.4	800	54.8	55.01
通期	16,500	△0.6	2,500	△4.2	2,500	149.1	1,700	193.7	116.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年6月期1Q	16,153,506 株	28年6月期	17,653,506 株
29年6月期1Q	1,609,731 株	28年6月期	3,109,093 株
29年6月期1Q	14,544,191 株	28年6月期1Q	15,134,253 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策等を背景に、企業収益や雇用情勢は緩やかな回復基調にあるものの、円高による輸出企業の業績の下振れが懸念されるとともに、英国のEU離脱問題や、中国をはじめとする新興国の成長鈍化などにより、先行きは依然として不透明な状況が続きました。特に、個人や中小企業においては景気回復の実感は乏しく、先行きの不安から節約志向・低価格志向が継続し、アパレル業界においてはデフレ状況が続いています。

このような状況のもと当社グループにおきましては、商品開発を強化し、積極的に新商品を市場に投入することで、需要の喚起に努めてまいりました。特に昨年新たに立ち上げた世界戦略ブランド「Z-DRAGON (ジードラゴン)」においては、ワーキングウェアのみならず安全靴においても新商品を展開し、トータル提案を可能とすることで、相乗効果による売上の拡大を図ってまいりました。主要ブランド「JICHODO (ジチョウドウ)」、次世代戦略ブランド「Jawin (ジャウィン)」においても、「働く人を応援する」をキーワードに、機能性とデザイン性を兼ね備えた価格訴求力のある商品を展開するとともに、広告宣伝活動を積極的に行うなど、自社ブランドの育成及び認知度の向上を図ってまいりました。また、今後市場の拡大が見込まれる医療用白衣・介護ウェア分野においても、商品ラインナップを拡充し販売を強化し、新たな主力事業として育成・強化してまいりました。

生産面におきましては、子会社である株式会社ジェイアイディと連携し、新規協力工場の開拓による生産体制の見直しを行い、コスト抑制に取り組んでまいりました。また、子会社の株式会社玄海ソーイングを中心として、国内生産における短納期対応の体制強化に努め、販売機会ロスの低減と、顧客サービスの向上を図ってまいりました。

以上のように業績の向上に向けた施策を実施してまいりましたが、前連結会計年度の第1四半期は、昨年10月からのユニフォーム商品の価格改定に伴う前倒し需要により大きく売上を伸ばしていることから、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,408百万円（前年同四半期比17.2%減）と前年同四半期を下回る結果となりました。当該売上減は、前述のとおり前年同四半期の価格改定前の前倒し需要の反動減によるものであり、当初から予想されていたことから、通期業績は計画どおりとなる見込みであります。営業利益については、売上高は減少したものの、フットウェア、医療用白衣・介護ウェアの売上増に伴う粗利額の増加や、メンズカジュアルの事業構造の転換に伴う粗利率の改善などにより利益率が向上したことにより、468百万円（前年同四半期比1.1%増）となりました。経常利益は、輸入取引に係る為替変動リスクをヘッジする目的で行っております為替予約取引に係る時価評価によるデリバティブ評価損が前年同四半期に比べ減少したことなどにより、323百万円（前年同四半期比121.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は263百万円（前年同四半期比241.0%増）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントに該当するため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,467百万円減少し、31,968百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,576百万円減少し、22,569百万円となりました。これは主に、商品及び製品が220百万円増加したことと、受取手形及び売掛金が897百万円、原材料及び貯蔵品が699百万円、流動資産その他が321百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ108百万円増加し、9,398百万円となりました。これは主に、投資有価証券が202百万円増加したことなどによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,232百万円減少し、2,838百万円となりました。これは主に、未払法人税等が100百万円増加したことと、支払手形及び買掛金が1,408百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ89百万円増加し、2,174百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ324百万円減少し、26,955百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が138百万円増加したことと、利益剰余金が1,879百万円、自己株式（△表記）が1,415百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間における業績の進捗を踏まえ、平成28年8月9日発表の、平成29年6月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,213,931	4,281,938
受取手形及び売掛金	5,093,646	4,196,339
商品及び製品	11,053,415	11,274,320
仕掛品	2,964	2,627
原材料及び貯蔵品	3,007,281	2,307,873
繰延税金資産	66,280	117,954
その他	716,841	395,614
貸倒引当金	△8,678	△7,139
流動資産合計	24,145,682	22,569,528
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,862,257	1,833,368
土地	4,077,713	4,077,713
その他(純額)	166,437	162,622
有形固定資産合計	6,106,408	6,073,704
無形固定資産	22,939	22,087
投資その他の資産		
投資有価証券	2,305,813	2,508,421
繰延税金資産	60,136	—
その他	871,735	871,244
貸倒引当金	△76,992	△76,805
投資その他の資産合計	3,160,693	3,302,860
固定資産合計	9,290,041	9,398,653
資産合計	33,435,723	31,968,182

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,560,129	2,151,783
未払金	110,092	170,133
未払法人税等	84	100,604
返品調整引当金	85,854	73,820
賞与引当金	148,923	80,790
その他	165,761	261,101
流動負債合計	4,070,845	2,838,233
固定負債		
退職給付に係る負債	594,105	593,404
繰延税金負債	—	1,035
その他	1,490,488	1,579,737
固定負債合計	2,084,594	2,174,177
負債合計	6,155,440	5,012,411
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,982,499	2,982,499
資本剰余金	1,827,578	1,827,189
利益剰余金	24,772,678	22,893,237
自己株式	△2,935,343	△1,520,041
株主資本合計	26,647,413	26,182,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	618,280	757,261
退職給付に係る調整累計額	14,589	15,623
その他の包括利益累計額合計	632,870	772,884
純資産合計	27,280,283	26,955,770
負債純資産合計	33,435,723	31,968,182

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	4,116,689	3,408,173
売上原価	2,814,346	2,189,827
売上総利益	1,302,342	1,218,346
販売費及び一般管理費	838,570	749,519
営業利益	463,772	468,826
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,893	2,013
為替差益	18,980	1,845
有価証券売却益	24,672	479
受取賃貸料	15,663	16,583
その他	7,592	8,364
営業外収益合計	70,802	29,285
営業外費用		
賃貸収入原価	10,151	9,468
デリバティブ評価損	378,445	164,680
その他	—	307
営業外費用合計	388,596	174,456
経常利益	145,978	323,655
特別利益		
投資有価証券売却益	15,263	—
特別利益合計	15,263	—
特別損失		
固定資産除売却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	161,242	323,655
法人税、住民税及び事業税	12,311	112,250
法人税等調整額	71,686	△51,985
法人税等合計	83,998	60,264
四半期純利益	77,243	263,390
親会社株主に帰属する四半期純利益	77,243	263,390

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	77,243	263,390
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△375,540	138,980
退職給付に係る調整額	△5,738	1,034
その他の包括利益合計	△381,279	140,014
四半期包括利益	△304,035	403,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△304,035	403,405

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年8月30日開催の取締役会決議に基づき、平成28年9月12日付で、自己株式1,500,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が388千円、利益剰余金が1,415,611千円、自己株式が1,416,000千円それぞれ減少し、当第1四半期連結会計期間末において、資本剰余金1,827,189千円、利益剰余金22,893,237千円、自己株式1,520,041千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年9月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

当社グループは、衣料品製造販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。